

神庭通信

(かにわ つうしん)



平成28年度 校長室だより

第4号 H28. 7. 15



太陽の光が日に日に強く感じられ、本格的な夏を前に熱中症など暑さへの対策が必要な季節となりました。体調や健康の管理をしっかりと行うことは、どの児童生徒にとっても大切な目標です。水分をしっかりとること、バランスの良い食事をとることをはじめ、自分で健康管理することが目標となっている生徒もいます。生活リズムを整えて、暑さに負けず心身ともに元気な毎日を過ごしていきましょう。

7月1日は中原養護学校の創立記念日でした。一昨年の40周年に公認キャラクターとして誕生した「はにっぴーとくま」は今も児童生徒の活動や行事の際に活躍し、チーム中原を盛り立てています。今があるのは、これまでの関係者の皆さまのおかげであることを、あらためて感じています。「これまで」と「これから」の交叉する「現在」に立っている私たちは、今やるべきことにしっかりと取り組み、未来につなげていかななくてはなりません。中原自慢のチームワークで、これからも力を合わせて取り組んでいこうと思っています。今後ともどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

さて、この1学期を振り返ってみると、4月1日には「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」（いわゆる「障害者差別解消法」）が施行されました。「障害者の権利に関する条約」の締結に向けた国内法制度の整備の一環として、全ての国民が、障害の有無によって分け隔てられることなく、相互に人格と個性を尊重し合いながら共生する社会の実現に向け、障害を理由とする差別の解消を推進することを目的とした法律です。

また6月19日には公職選挙法等の一部改正が施行され、選挙権年齢が満18歳以上に引き下げられました。そして7月10日には、施行後初めての選挙が行われました。高等部3年生や卒業生の中には、今回初めて投票に行った人もいたことでしょう。有権者になることの意味や政治のしくみなど、一人ひとりに合わせてわかりやすく教えることの難しさを感じながらも、自己選択や自己決定、そのための情報収集など、これまでも授業の中で取り組んできたことを発展させ、工夫を重ねていきたいと思っています。

この夏は、4年に1度のオリンピック、パラリンピックが開かれます。ブラジルのリオデジャネイロは地球の反対側にあり、ちょうど昼間と夜が逆転した時間帯です。地球の大きさに思いをはせるいいチャンスかもしれません。そして4年後は東京で開かれます。スポーツを通じた共生社会の実現のことも考え、今年度から積極的に「ボッチャ」にも取り組んでいます。夏余暇でも皆さんで楽しめることを期待しています。